

いちほまれ



【斑点米カメムシ類発生増加！一斉防除の徹底を！】

JA福井県

梅雨明けを前にして、ここ2週間は一日の平均気温が平年よりかなり高く、猛暑日が続いています。幼穂形成期から登熟期までは特に水が必要な時期です。水管理を徹底し、生育後半まで息切れさせない稲体づくりを行い収量・品質の向上を目指しましょう。

1. 気象状況(7月23日現在)

①【今週の気象状況】7月16日～7月22日(平年差) ②明日以降の気象状況の予報(北陸地方) ※気象庁発表

- 平均気温 : かなり高温 (+3.8 °C/日)
- 降水量 : 無し
- 日照量 : 多照 (+3.2 時間/日)

1週目の予報(日別)

23	24	25	26	27	28	29	30
木	金	土	日	月	火	水	木
当日							

2週目の予報(5日間平均)

31	1	2	3	4
金	土	日	月	火
(29~2日)	(30~3日)	(31~4日)	(1~5日)	(2~6日)

かなり高い
高い
平年並
低い
かなり低い

2. 生育の推移について(7月22日現在)

地域	年度	移植日(平均)	幼穂形成期	出穂期
平坦地	R8	5/18	7/14	-
	平年	5/18	7/15	8/5
中山間	R8	5/21	7/15	-
	平年	5/19	7/15	8/7



大野西地区 5/15移植

【生育時期】

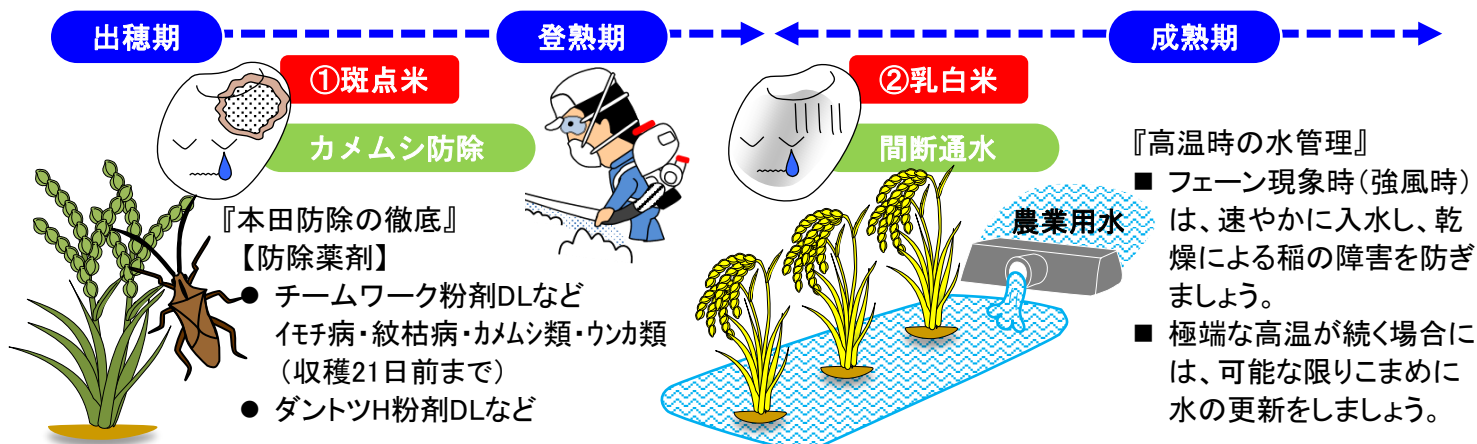
いちほまれの幼穂形成期は平年並みであった。

➡ 出穂期は平年並み～やや早い程度と考えられる。

○収穫までの積算気温(目安)
1026°C

3. いちほまれの今後の管理について

『いちほまれ』づくりの後半戦。仕上げ管理の徹底で品質・単収向上に繋げましょう。



ブランド米「いちほまれ」のお問い合わせは、担当営農指導員までお願いします。